

平群町 防災ハザードマップ

大和川水系電田川 氾濫シミュレーション

【シミュレーション条件】

想定最大規模降雨に伴う洪水により電田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

- 大和川流域の12時間総雨量316mm
- 支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。浸水想定区域外でも浸水が発生する場合や、想定される浸水深が実際と異なる場合があります。

出典：「大和川水系電田川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）」
奈良県土木マネジメント部河川課（平成31年3月）

平群町は土砂災害の危険性もあります。
平群町土砂災害ハザードマップ（地域別）と合わせて確認しましょう。

URL

<http://www.town.heguri.nara.jp/web/kurashi/bousai/bousai14.html>

避難所一覧表

指定避難所及び指定緊急避難場所			
名 称	所在地	風水害時 指定緊急 避難場所	避難所
① 平群北小学校	緑ヶ丘1-4-1	×	○
② かんぼの宿 大和平群	上庄2-16-1	○	○
③ 老人福祉センター「かしのき荘」	梨本351-1	×	○
④ 平群小学校	吉新2-2-13	○	○
⑤ 平群中学校	福貴1301	○	○
⑥ 総合スポーツセンター（メインアリーナ）	福貴72	○	○
⑦ 活性化センター「くまがしステーション」	平等寺75-1	×	○
⑧ 平群南小学校	椿井820	○	○
⑨ 市民生活協同組合ならこープ「ディアースコープたつたがわ」	椿井734-1	○	○
⑩ プリズムへぐり	西宮2-1-6	×	○
⑪ 平群町総合文化センター	吉新3-1-34	○	○

広域避難地		
名 称	所在地	
① 平群北小学校運動場	緑ヶ丘1-4-1	
② 平群北公園	菊美台1-11	
③ 平群小学校運動場	吉新2-2-13	
④ 平群中学校運動場	福貴1301	
⑤ 平群健民運動場	若葉台5-109-5	
⑥ 平群中央公園	若井、西宮、下垣内地区	
⑦ 平群南小学校運動場	椿井820	

福祉避難所	
名 称	所在地
① ふれあい交流センター（地域包括支援センター）	梨本350-1
② はなさとこども園	福貴1113
③ ゆめさとこども園	椿井242-1
④ 特別養護老人ホーム「グレースの里」	越木塚336-1
⑤ 特別養護老人ホーム「第二グレースの里」	椿井244
⑥ ひまわり生駒苑	上庄1-15-16
⑦ 平群北幼稚園	緑ヶ丘1-3-21

※1：指定緊急避難場所として使用する場合は、体育館のみを使用

※2：浸水想定区域内の避難所であり、逃げ遅れた場合のみ2階以上の高い所へ避難する施設

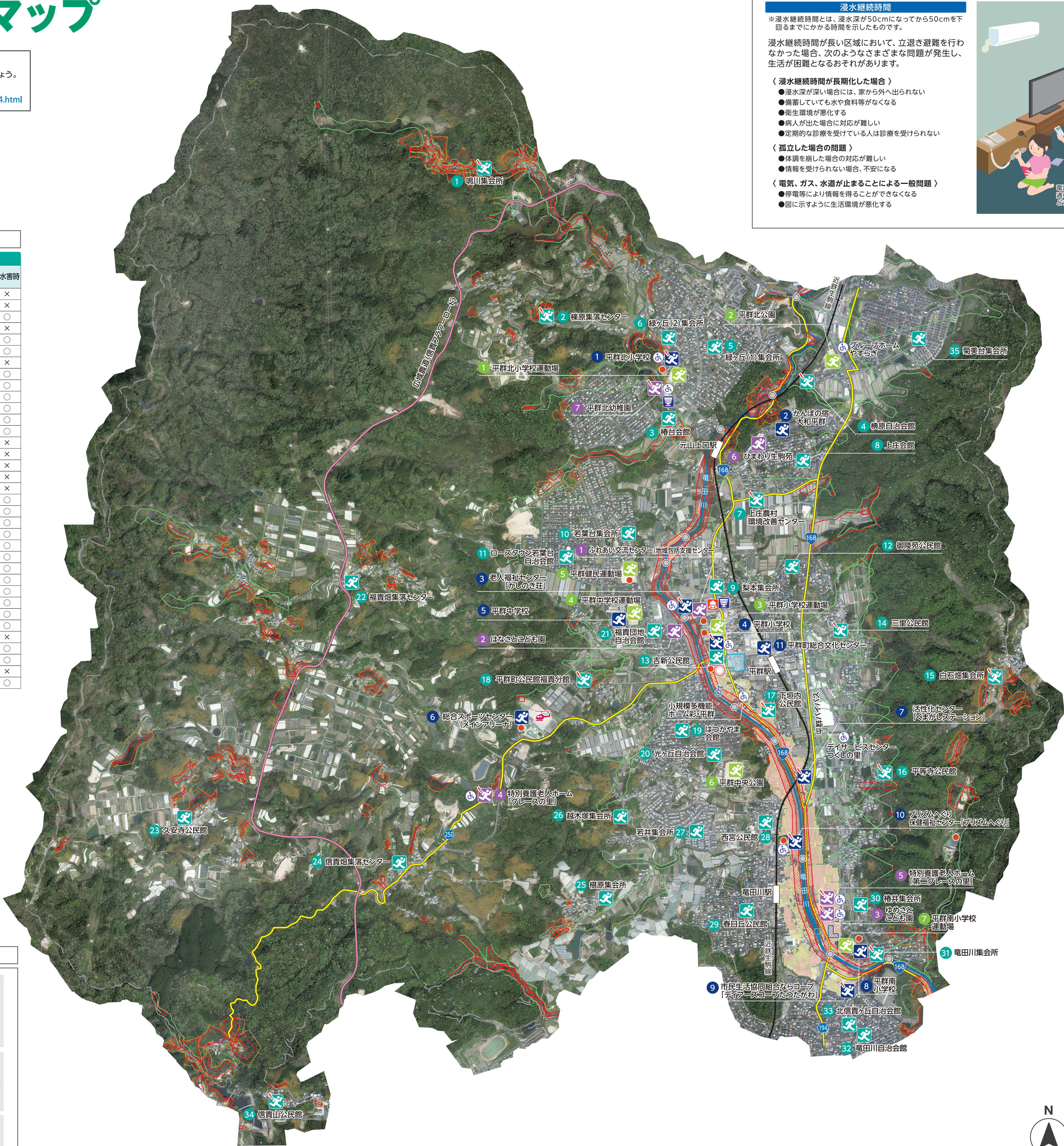
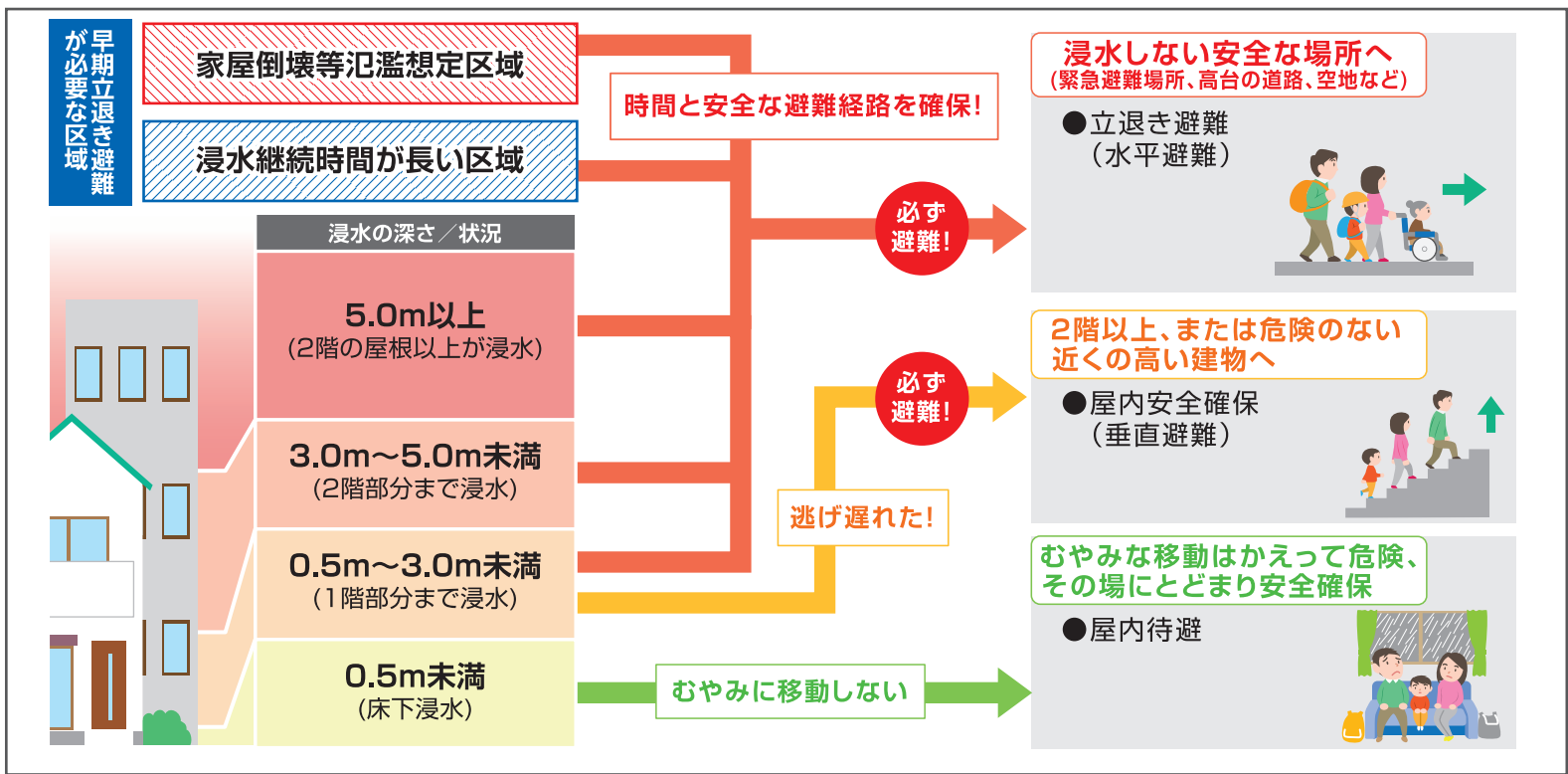
×：風水害時に使用できない施設

一時集合場所			
名 称	所在地	風水害時	
① 鳴川集会所	鳴川242	×	
② 榛原集落センター	榛原498	×	
③ 椿台会館	椿台1-1-1	○	
④ 横原自治会館	横原201-16	×	
⑤ 緑ヶ丘(1)集会所	緑ヶ丘4-14-20	○	
⑥ 緑ヶ丘(2)集会所	緑ヶ丘5-4-14	○	
⑦ 上庄農村環境改善センター	上庄5-3-7	×	
⑧ 上庄会館	上庄3-10-52	○	
⑨ 梨本集会所	梨本402	○	
⑩ 若葉台集会所	若葉台1-3-8	○	
⑪ ロースタウン若葉台自治会館	若葉台3-16-36	○	
⑫ 御陵苑公民館	梨本733	○	
⑬ 吉新公民館	吉新2-1-24	○	
⑭ 三里公民館	三里1002-3	×	
⑮ 白石畑集会所	白石畑231	×	
⑯ 平等寺公民館	平等寺242	×	
⑰ 下垣内公民館	下垣内133-1	×	
⑱ 平群町公民館福貴分館	福貴747	×	
⑲ はつかやま会館	光ヶ丘2-6-12	○	
⑳ 光ヶ丘自治会館	光ヶ丘1-15-12	○	
㉑ 福貴団地自治会館	福貴1049-114	○	
㉒ 福貴畑集落センター	福貴畑1273	○	
㉓ 久安寺公民館	久安寺1275	○	
㉔ 信貴畑集落センター	信貴畑1207-1	○	
㉕ 榛原集会所	榛原261-1	○	
㉖ 越木塚集会所	越木塚52	○	
㉗ 若井集会所	若井425-7	○	
㉘ 西宮公民館	西宮1-10-5	○	
㉙ 春日丘公民館	春日丘2-1-18	○	
㉚ 椿井集会所	椿井985-1	○	
㉛ 電田川集会所	電田川11-1-7	×	
㉜ 電田川自治会館	電田川13-10-18	○	
㉝ 北信貴ヶ丘自治会館	北信貴ヶ丘2-3-29	○	
㉞ 信貴山公民館	信貴山12303-6	×	
㉟ 菊美台集会所	菊美台3-18-1	○	

避難所について

指定緊急避難場所	災害が発生し、または発生するおそれがある場合にその危険から逃れるための避難場所。
指定避難所	災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなるまでに必要な間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させるための施設。 指定緊急避難場所とは相互に兼ねることができる。
広域避難地	大規模火災が発生し、または発生するおそれがある場合に、大規模火災のふくしや熱から住民の安全を確保するための場所。
福祉避難所	指定避難所での避難生活が困難な要配慮者に対して、状況に応じて指定する要配慮者用避難所。
一時集合場所	災害時に危険を一時的に回避する場所または集団を形成する場所として、自治会内の集会施設や公民館等。自主避難の際も利用される。災害の状況に応じては、避難所及び広域避難地へ避難されることを前提としており、原則として、施設の管理はそれぞれの自治会等が実施することを想定している。

洪水発生時の行動マニュアル



浸水継続時間

※浸水継続時間とは、浸水深が50cmになってから50cmを下回るまでにかかる時間を示したものです。

浸水継続時間が長い区域において、立退き避難を行わなかった場合、次のようなさまざまな問題が発生し、生活が困難となるおそれがあります。

＜浸水継続時間が長期化した場合＞

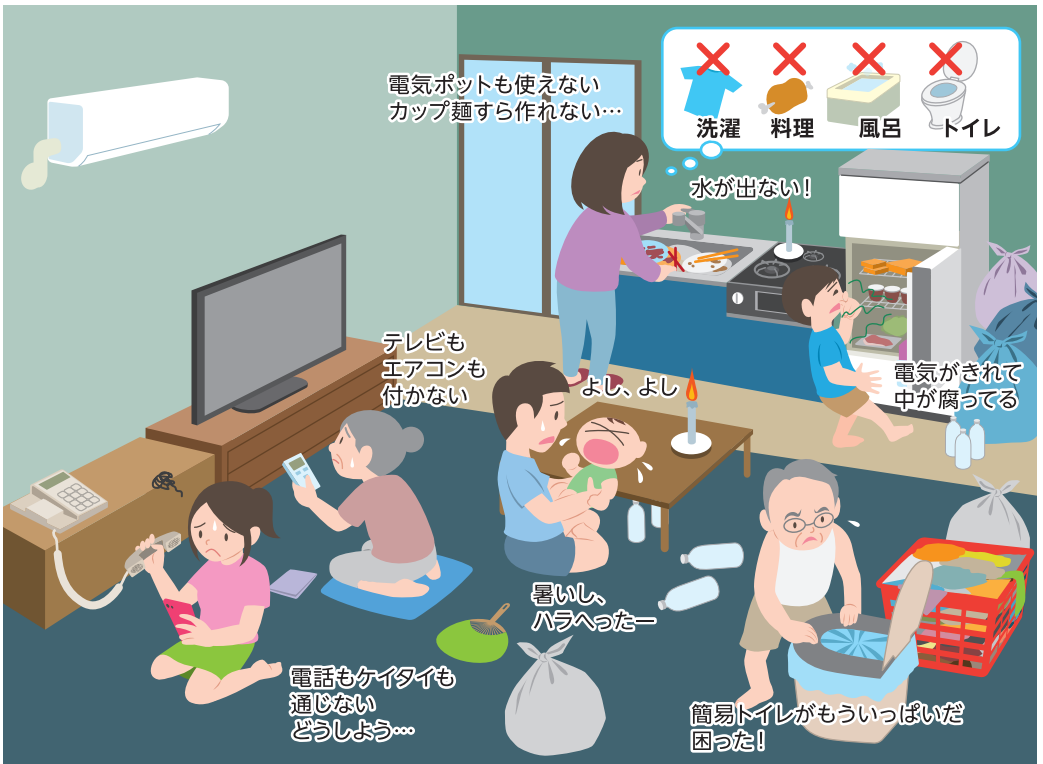
- 浸水深が深い場合には、家から外へ出られない
- 備蓄している水や食料等がなくなる
- 衛生環境が悪化する
- 病人が出た場合に対応が難しい
- 定期的な診療を受けている人は診療を受けられない

＜孤立した場合の問題＞

- 体調を崩した場合の対応が難しい
- 情報を受けられない場合、不安になる

＜電気、ガス、水道が止まることによる一般問題＞

- 停電等により情報を得ることができなくなる
- 図に示すように生活環境が悪化する



凡 例

災害種別に関わらず使用できる施設

水害時使用できない場合がある施設

施設	防災関連施設
指定避難所及び指定緊急避難場所	緊急ヘリポート
広域避難地	水位観測所
福祉避難所	井堰
一時集合場所	浸水実績
町役場	防災拠点
消防署	道路・橋
警察署（交番・駐在所）	緊急輸送道路
要配慮者利用施設 (洪水想定区域内、家屋倒壊等氾濫想定区域内及び土砂災害警戒区域内)	広域農道
浸水深	土砂災害警戒区域
0.5m未満	イエローゾーン
0.5m～3m未満	土石流
3m～5m未満	急傾斜地の崩壊
早期立退き避難が必要な区域	レッドゾーン
家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）	土石流・急傾斜地の崩壊
浸水継続時間が長い区域（12時間以上24時間未満）	

河岸侵食

河川の流れにより土地が削られて、家屋が流される場合があります

河岸の侵食により家屋が倒壊するおそれのある区域では、早期立退き避難が必要です。早めに避難所等へ避難する「立退き避難」を行いましょう。